

意見の提出は1月22日(木)までです

平成42年までの市の温暖化対策を示す「温暖化対策推進計画」案に対する、意見を募集しています。

これは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を減らすために策定するもの。寄せられた声を反映し、市民・事業者の皆さんと一緒に、環境負荷の少ない社会の実現を目指していきます。

計画は、3月ごろに完成する予定です。ぜひご意見をお寄せください。

77 **【詳細】**環境計画課 ☎(21) 28

意見の提出方法

区役所、市役所12階環境計画課などで配布中の計画案をご覧の上、1月22日(木)(必着)まで

計画案はホームページでもご覧になれます

札幌市温暖化対策推進計画 **検索**

温暖化対策推進計画

計画案の一部を紹介します

計画のポイント

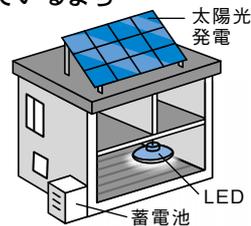
- 温室効果ガスの排出量を平成24年と比べて**621万トン**削減することを目指すもの
- 市が目指すまちの姿を示すとともに、排出量の約9割を占める「**家庭**」「**企業**」「**自動車**」への取り組みを重点項目に位置付け

家庭

目指すべき社会像

エネルギーを効率的に利用する暮らしが定着しているまち

- 住宅の高断熱・高気密化の普及を促進
- 生活スタイルに合わせた省エネ・節電を推進

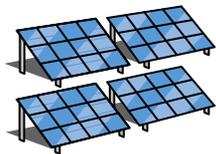


企業

目指すべき社会像

エネルギーの削減と経済成長が両立しているまち

- 省エネ機器や太陽光発電などの導入を拡大
- 北国ならではの省エネ技術の開発を支援

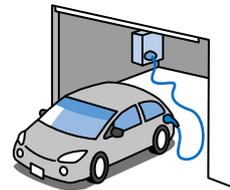


自動車

目指すべき社会像

自動車による環境負荷が少ないまち

- ハイブリッド自動車や電気自動車の導入を促進
- 公共交通機関の積極的な利用を推進



防火・防災講演会

日時 1月16日(金) 13時30分~16時  
会場 市民ホール(中央区北1西1)

申込不要  
入場無料

第1部 講演会

「災害!安心のための  
第一歩と市民トリアージ」

市民が負傷者の治療の優先度を判別し、1人でも多くの命を救うことにつなげる「市民トリアージ」。静岡県や東京都台東区で行われている事例などを紹介します。



第2部 演芸会

腹話術愛好会が、腹話術や落語、大道芸などを披露。笑いを通して、災害時に備えた住民同士の絆の大切さを伝えます。

大規模な災害が発生した際に、負傷者に対して市民ができる医療の知識を学べる催しを行います。

講演会では、阪神・淡路大震災で多数の軽傷者が病院に訪れて混乱を招いたことを教訓に生まれた、市民が負傷者(861) 2100

「**【詳細】**白石消防署予防課

当日直接参加できる催しです。ぜひお越しください。

の重症度を判定する「市民トリアージ」を紹介。防火・防災をテーマにした腹話術や大道芸なども披露します。

講演会のほか、腹話術などの演芸会も実施します